

事前の対策

✓

揺れを感知し自動的にブレーカーをOFFにする**感震ブレーカー**を設置しましょう！

✓

家具等の転倒による電気製品の破損等を防ぐため、**転倒防止対策**をしましょう！

大きな揺れで自動OFF！

感震ブレーカーはお近くのホームセンターなどで購入できます

地震直後

✓

避難する前に**ブレーカーが落ちているか確認**しましょう！

※自動でブレーカーをOFFにする感震ブレーカーを設置していると、外出時やこどもの留守番時も安心です。

停電復旧時、コードなどの破損や電源が入ったままの電気製品が火災の原因に

地震発生からしばらくして

✓

地震が落ち着いた後でも**ブレーカーをすぐに戻さないことが重要！**

電気製品の使用を再開するときは、その近くを片付けて、コードなどの破損が無いか確認してから、ブレーカーを戻して、スイッチオン！

電気製品に異常がないか煙やにおいにも注意！

あなたの備えが、大切な人と、地域を守る

Xross Innovation BOSAI WEBサイト

仙台発の産学官金民連携コンソーシアム

仙台市危機管理局 公式X

もしもの時の防災情報を発信しています

発行元：仙台市危機管理局防災・減災部減災推進課（令和7年9月発行）

あなたの住む地域は危険エリア？身近に潜む

地震火災の危険性

あなたの備えが、大切な人と、地域を守る

仙台防災 推進リーダー

うさ防

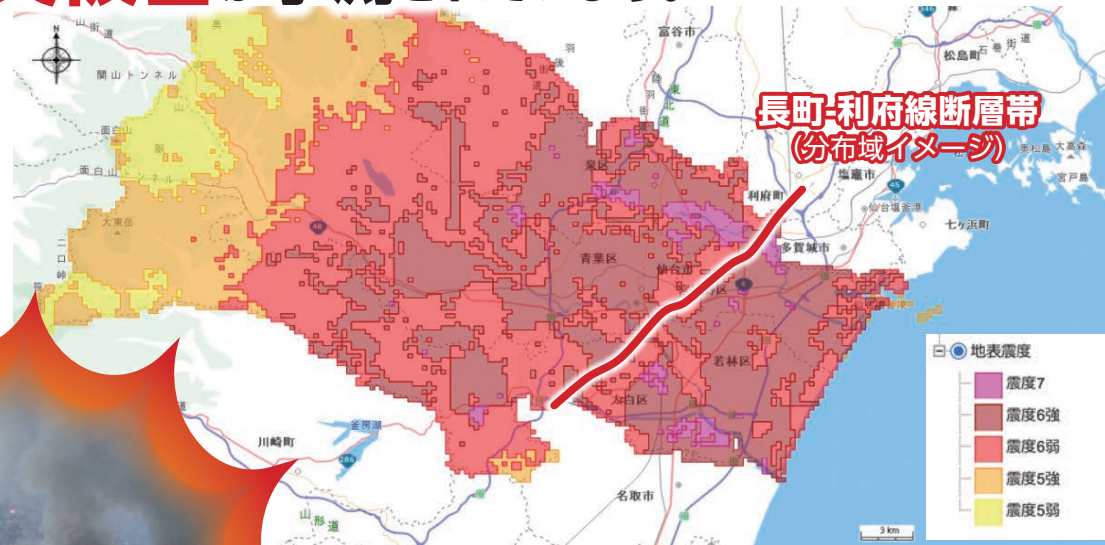
2分

で学ぶ地震火災対策！

すぐに確認しよう

地震火災はなぜ起こるの？

長町-利府線断層帯で大規模な地震の発生とともに
甚大な火災被害が予測されています。



仙台市
被害予測

死者数：845人
焼失棟数：17,825棟

※出典：令和5年11月「宮城県第五次地震被害想定調査報告書」

あなたの住む地域の地震火災の危険性は？

宮城県第五次地震被害想定調査マップを公開中！

※上記調査をもとに、火災による建物全焼棟数、揺れによる建物全壊棟数、
地表震度を電子地図上に表示したものです。



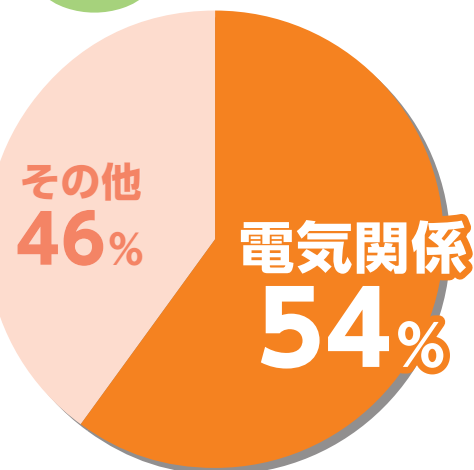
阪神・淡路大震災では、
各地で火災が発生し、
被害がさらに拡大

地震による火災の原因は？

東日本大震災において
原因が特定された火災のうち

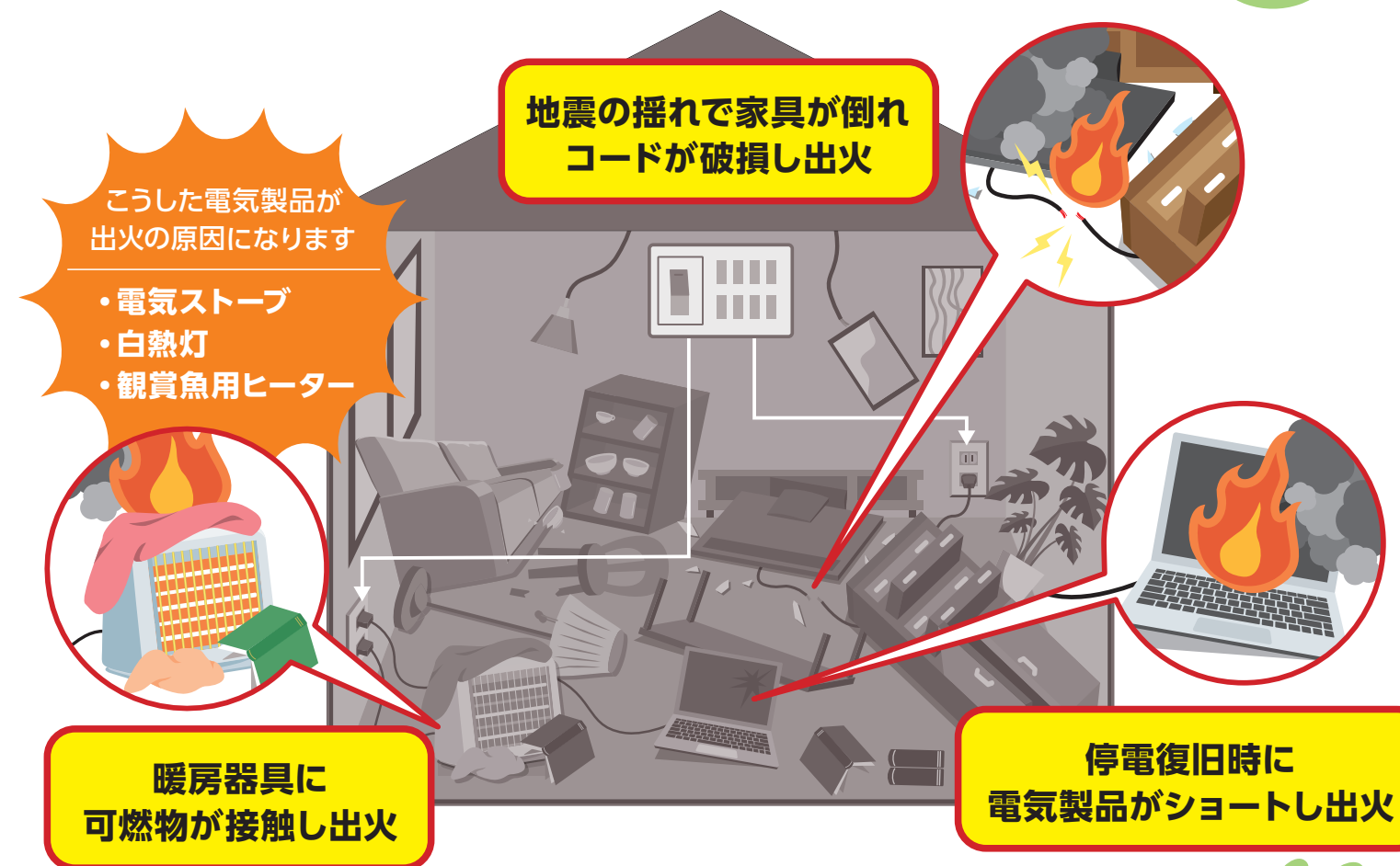
過半数は電気が原因！

電気による火災を防ぐことが
被害拡大を抑えるポイント！



※日本火災学会誌「2011年東日本大震災 火災等調査報告書」より作成

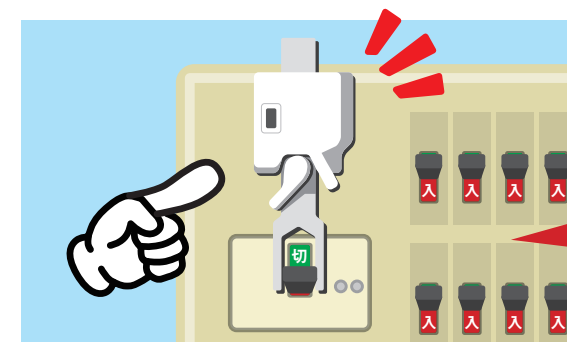
どうして電気が火災につながるの？



電気が原因の火災はどうしたら防げるの？

地震発生時に火元となりやすい電気製品への通電をすぐに止めるために

分電盤のブレーカーを落とすことが重要！



地震火災を防ぐ対策として揺れを感知し
自動でブレーカーをOFFにする
感震ブレーカーの設置が
推奨されています！

※生命の維持に直結する医療機器等を設置している場合は、
感震ブレーカーの作動に備え、電源確保について必要な対策を講じてください。